

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2021年7月30日から2026年7月30日まで	
運 用 方 針	主としてベトナムの証券取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している株式（DR（預託証券）を含みます。）等を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要運用対象	東洋ベトナム株式ファンド2021	UNITED VIETNAM EQUITY FUND－CLASS JPY ACCと明治安田マネーブル・マザーファンドを主要投資対象とします。
	UNITED VIETNAM EQUITY FUND－CLASS JPY ACC	ベトナムの証券取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している株式（DR（預託証券）を含みます。）等を投資対象とします。
	明 治 安 田 マネーブル・マザーファンド	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
組 入 制 限	東洋ベトナム株式ファンド2021	株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	UNITED VIETNAM EQUITY FUND－CLASS JPY ACC	有価証券の空売りは行いません。 デリバティブの利用は行いません。 純資産総額の10%を超える借入れを行いません。 為替ヘッジは行いません。 同一発行体の株式への投資比率がファンドの純資産の10%を超えないものとします。
	明 治 安 田 マネーブル・マザーファンド	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資は行いません。
分 配 方 針	年1回（8月18日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。また、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

東洋ベトナム株式ファンド2021

償還運用報告書(全体版)

＜満期償還＞

第5期（信託終了日 2026年7月30日）

受益者のみなさまへ

平素は「東洋ベトナム株式ファンド2021」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

MYAM 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号

ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

＜運用報告書のお問い合わせ先＞

サポートデスク 0120-565787

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		ベトナムVN指数 (円換算ベース)		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 期 金 騰 落 中 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
(設定日)	円 銭	円	%		%	%	%	百万円
2021年7月30日	10,000	—	—	6.11	—	—	—	3,993
1期(2022年8月18日)	11,852	0	18.5	7.38	20.8	0.0	97.5	7,152
2期(2023年8月18日)	11,503	0	△ 2.9	7.52	1.9	0.1	99.0	5,160
3期(2024年8月19日)	12,464	0	8.4	7.39	△ 1.7	0.1	99.4	3,828
4期(2025年8月18日)	13,516	0	8.4	9.11	23.2	0.1	99.0	3,244
(償還時)	(償還価額)							
5期(2026年7月30日)	15,064.85	—	11.5	10.61	16.5	—	—	2,595

- (注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注3) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。
- (注4) 当ファンドは、UNITED VIETNAM EQUITY FUND - CLASS JPY ACCと明治安田マネープール・マザーファンドを主要投資対象とします。
特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークは設定していません。
- (注5) ベトナムVN指数 (円換算ベース) は、ベトナムVN指数のベトナムドンベースをもとに委託会社で円換算したものです。ベトナムVN指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はホーチミン証券取引所に帰属します。
- (注6) 参考指数は、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

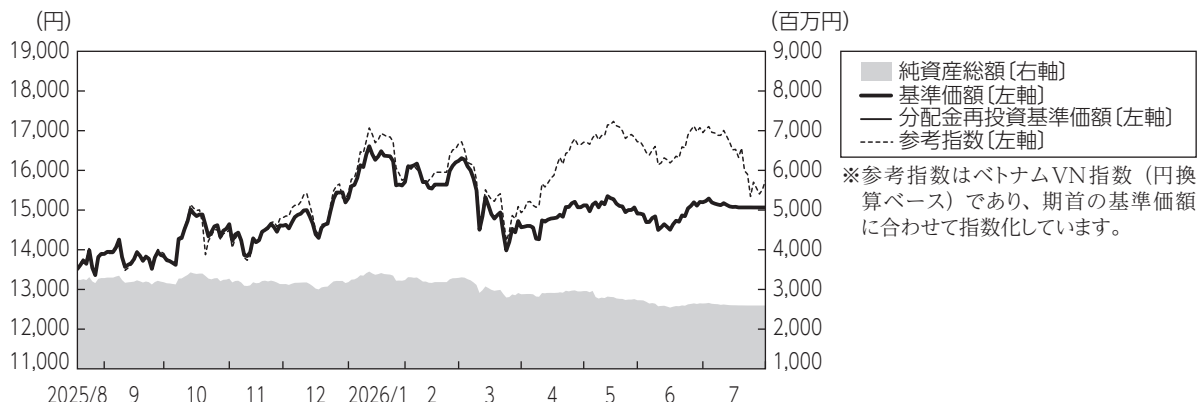
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		ベトナムVN指数 (円換算ベース)		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首)	円 銭		%		%	%	%
2025年8月18日	13,516	—	—	9.11	—	0.1	99.0
8月末	13,893		2.8	9.37	2.9	0.1	99.0
9月末	13,843		2.4	9.37	2.9	0.1	99.4
10月末	14,645		8.4	9.77	7.3	0.1	99.6
11月末	14,606		8.1	9.98	9.6	0.1	98.6
12月末	15,304		13.2	10.41	14.3	0.1	99.3
2026年1月末	15,707		16.2	10.64	16.8	0.1	99.5
2月末	16,240		20.2	11.23	23.4	0.1	99.4
3月末	14,566		7.8	10.06	10.5	0.2	98.9
4月末	15,119		11.9	11.26	23.6	0.2	99.0
5月末	14,912		10.3	11.27	23.7	0.2	99.4
6月末	15,197		12.4	11.42	25.4	0.2	89.7
(償還時)	(償還価額)						
2026年7月30日	15,064.85		11.5	10.61	16.5	—	—

- (注1) 騰落率は期首比です。
- (注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移



第5期首(2025年8月18日):13,516円

償還時(2026年7月30日):15,064円85銭(既払分配金—円)

騰落率:11.5%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、UNITED VIETNAM EQUITY FUND - CLASS JPY ACC (以下、外国投資信託証券とすることがあります。)への投資を通じて、ベトナムの証券取引所に上場されている株式等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

組み入れている外国投資信託証券の基準価額が上昇したことにより、当ファンドの基準価額は上昇しました。

■ 投資環境

外国株式

当期のベトナム株式相場は上昇しました。期首から2026年5月中旬にかけては、企業業績の改善や潤沢な国内流動性、堅調な経済成長などを背景に上昇基調で推移し、VN指数は期間中の高値を付けました。期を通じて、公共投資の拡大や外国直接投資の増加に加え、政府による成長重視の政策運営が投資家心理を支えたことから、ベトナム株式相場は堅調に推移しましたが、5月下旬以降は、米国の関税政策を巡る不透明感や中東情勢の緊迫化、利益確定売りの広がりに加え、大型不動産株の下落などを受けて調整局面となりました。しかしながら、下落局面では押し目買いが入ったことから、下値は限定的となりました。

外国為替

当期のベトナムドンは対円で上昇しました。当期中、ベトナム国家銀行（中央銀行）は経済成長を支援するため、信用拡大の促進や銀行システムへの流動性供給など緩和的な金融政策を維持しました。また、米国においては、2025年後半に複数回の利下げが実施された後、2026年は政策金利が据え置かれました。一方で、日本においては、金融政策の正常化に向けて追加利上げが実施されるなど、利上げ方向の政策運営が継続しました。こうした中、ベトナムドンは米ドルに対して概ね安定して推移した一方、円が対米ドルで軟調に推移したことから、ベトナムドンは対円で上昇しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

東洋ベトナム株式ファンド 2021

期首の運用方針に基づき、外国投資信託証券への投資比率を高位に維持しました。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行いました。

満期償還のため、2026年7月17日までに外国投資信託証券および明治安田マネープール・マザーファンドをすべて売却し、安定運用に切り替えました。

外国投資信託証券

外国投資信託証券の当期のポートフォリオについて、UOBアセットマネジメント・リミテッドより提供された情報等を基に、明治安田アセットマネジメント株式会社が作成しています。

期首の運用方針に基づき、ベトナムの証券取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している株式（DR（預託証券）を含みます。）等を投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

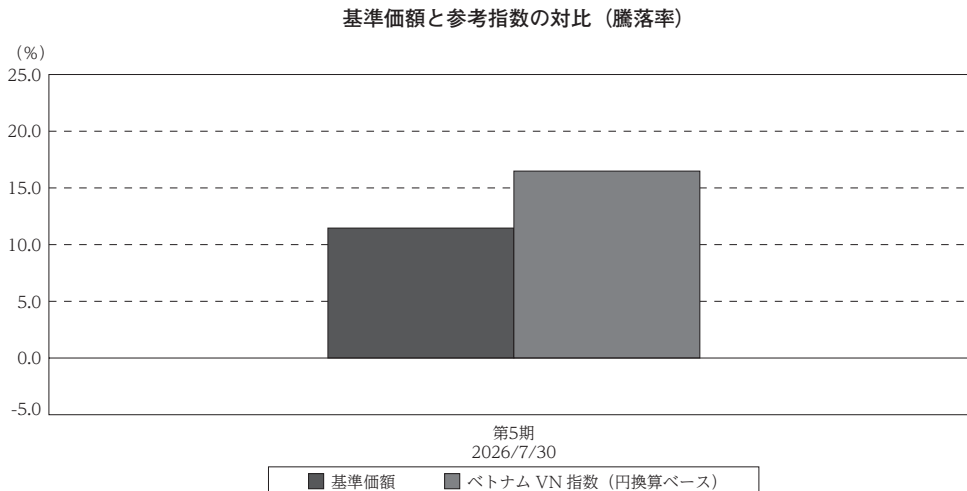
業種別では、銀行、不動産、素材などを多めに組み入れました。個別銘柄では、ビンググループ（不動産管理・開発）、ビンホームズ（不動産管理・開発）、ベトナム外商銀行（銀行）などを多めに組み入れました。

基準価額にプラスに寄与した主な銘柄は、ビンググループ（不動産管理・開発）、モバイル・ワールド・インベストメント（一般消費財・サービス流通・小売り）、HDバンク（銀行）でした。一方、マイナスに影響した主な銘柄は、エフ・ピー・ティー（ソフトウェア・サービス）、バオ・ベト・ホールディングス（保険）、ナム・ロン・インベストメント（不動産管理・開発）でした。

明治安田マネープール・マザーファンド

期首の運用方針に基づき、残存期間が比較的短い国債や政府保証債を主な投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異



当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率は+11.5%となり、参考指数の騰落率は+16.5%となりました。

○設定以来の運用経過

(2021年7月30日～2026年7月30日)

1. 基準価額と収益分配金



※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※参考指数はベトナムVN指数（円換算ベース）であり、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額は設定時10,000円で始まり償還日15,064円85銭で終わりました。騰落率は+50.6%でした。設定以来お支払した分配金はございませんでした。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、UNITED VIETNAM EQUITY FUND – CLASS JPY ACC（以下、外国投資信託証券とすることがあります。）への投資を通じて、ベトナムの証券取引所に上場されている株式等へ投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

組み入れている外国投資信託証券の基準価額が上昇したことにより、当ファンドの基準価額は上昇しました。

2. 運用経過

運用概況

東洋ベトナム株式ファンド2021

運用方針に基づき、外国投資信託証券への投資比率を高位に維持しました。また、明治安田マネープール・マザーファンドを組み入れた運用を行いました。満期償還のため、2026年7月17日までに外国投資信託証券および明治安田マネープール・マザーファンドをすべて売却し、安定運用に切り替えました。

外国投資信託証券

外国投資信託証券のポートフォリオについて、UOBアセットマネジメント・リミテッドより提供された情報等を基に、明治安田アセットマネジメント株式会社が作成しています。

設定来、運用方針に基づき、ベトナムの証券取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している株式（DR（預託証券）を含みます。）等を投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

明治安田マネープール・マザーファンド

運用方針に基づき、残存期間が比較的短い国債や政府保証債を主な投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 8 月19日～2026年 7 月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 168	% 1.126	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率
(投 信 会 社)	(54)	(0.365)	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、法定書類等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(109)	(0.730)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.031)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	169	1.131	
期中の平均基準価額は、14,912円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

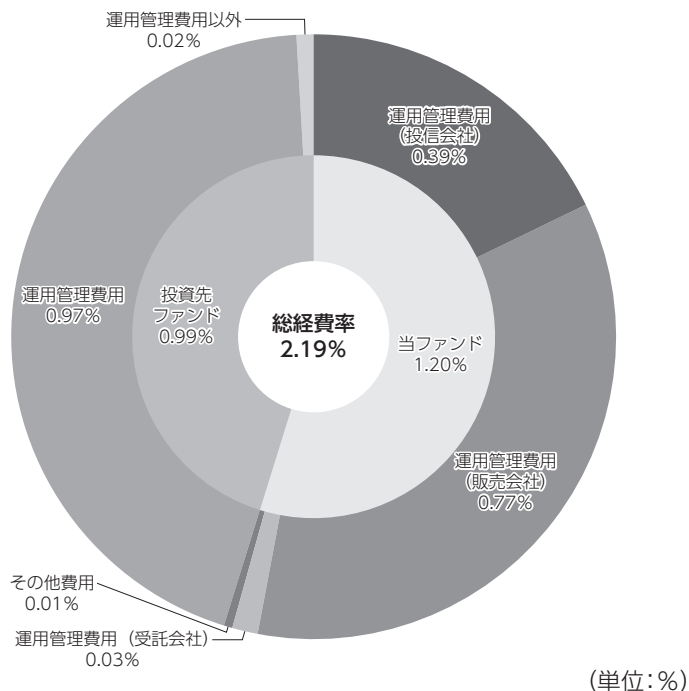
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.19%です。



総経費率(①+②+③)	2.19
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.97
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 8 月19日～2026年 7 月30日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	UNITED VIETNAM EQUITY FUND - CLASS_JPY ACC	口 —	千円 —	口 228,478	千円 3,591,489

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切り捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
明治安田マネープール・マザーファンド		千口 —	千円 —	千口 4,998	千円 5,039

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 8 月19日～2026年 7 月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 7 月30日現在)

2026年 7 月30日現在、有価証券等の組み入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	
	口数	
UNITED VIETNAM EQUITY FUND - CLASS_JPY ACC		口 228,478
合	計	228,478

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
明治安田マネープール・マザーファンド			千口 4,998

(注) 口数の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年7月30日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 2,610,161	% 100.0
投資信託財産総額	2,610,161	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2026年7月30日現在)

項	目	償 還 時
		円
(A)	資産	2,610,161,541
	コール・ローン等	2,610,093,251
	未収利息	68,290
(B)	負債	15,003,876
	未払信託報酬	14,934,787
	その他未払費用	69,089
(C)	純資産総額(A-B)	2,595,157,665
	元本	1,722,657,931
	償還差益金	872,499,734
(D)	受益権総口数	1,722,657,931口
	1万口当たり償還価額(C/D)	15,064円85銭

(注1) 当ファンドの期首元本額は2,400,267,020円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は677,609,089円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.506485円です。

○損益の状況

(2025年8月19日～2026年7月30日)

項	目	当 期
		円
(A)	配当等収益	1,533,974
	受取利息	1,533,974
(B)	有価証券売買損益	297,983,402
	売買益	371,931,182
	売買損	△ 73,947,780
(C)	信託報酬等	△ 34,452,795
(D)	当期損益金(A+B+C)	265,064,581
(E)	前期繰越損益金	525,566,301
(F)	追加信託差損益金	81,868,852
	(配当等相当額)	(558)
	(売買損益相当額)	(81,868,294)
	償還差益金(D+E+F)	872,499,734

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2021年 7 月 30 日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年 7 月 30 日			資 産 総 額	2,610,161,541円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	15,003,876円	
				純 資 産 総 額	2,595,157,665円	
受益権口数	3,993,088,846口	1,722,657,931口	△2,270,430,915口	受 益 権 口 数	1,722,657,931口	
元 本 額	3,993,088,846円	1,722,657,931円	△2,270,430,915円	1 万 口 当 たり 償 還 金	15,064円85銭	
毎計算期末の状況						
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万 口 当 たり 分 配 金		
				金 額	分 配 率	
第 1 期	6,034,657,670円	7,152,515,744円	11,852円	0円	0%	
第 2 期	4,486,026,973	5,160,433,759	11,503	0	0	
第 3 期	3,071,914,020	3,828,834,794	12,464	0	0	
第 4 期	2,400,267,020	3,244,237,544	13,516	0	0	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税込み）	15,064円85銭
----------------	------------

◇償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【お知らせ】

- ・一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会が合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更したため、投資信託約款に所要の変更を行いました。（2026年4月1日）